

欧州特許庁、Carl Josefsson氏が初代審判部長官に就任

2017年3月2日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁（EPO）は、3月1日、Carl Josefsson氏（スウェーデン）が初代審判部長官に就任した旨ニュースリリースにて公表した。

審判部長官は、審判部の効率性及び独立性を高める観点から実施されている審判部組織再編の一環として導入された新規ポストであり、Carl Josefsson氏は、昨年12月15日、欧州特許機構管理理事会によって初代審判部長官に指名されていた。審判部長官は、審判部ユニットを行政及び司法の観点から管理することとされ、管理理事会に対して直接かつ単独で責任を負う。

なお、EPOのニュースリリースによれば、スウェーデン出身のCarl Josefsson氏は、初代審判部長官に就任する前は、ストックホルムのスヴェア控訴裁判所の上級判事であった。

—EPOのニュースリリースは、以下参照—

[First Boards of Appeal President takes up his post](#)

—EPO 審判部の組織再編に関する欧州知的財産ニュースは、以下参照—

[欧州特許機構管理理事会、初代審判部長官に Carl Josefsson 氏を指名（2016年12月19日）](#)

[\(PDF\)](#)

[欧州特許庁、審判部の独立性と効率を高める組織再編案の承認を公表（2016年7月4日）](#)

[\(PDF\)](#)

[欧州特許庁、審判部の独立性を高める組織再編案について意見募集を開始（2015年5月1日）](#)

[\(PDF\)](#)

(以上)